

## 2023年度事業報告書

特定非営利活動法人 兵庫農漁村社会研究所

### 1 事業実施の基本方針

昨年度はコロナウィルスの影響もなくなり、従前から取り組んできました諸活動を全面的に再開し、継続することが出来ました。法人設立11年目を迎え、当初から目標に掲げてきました、地域活性化の活動、有機農業の推進、食育活動の推進等、食と農に関する多様な事業に取り組み、さらに県内農村の賑わいの回復、農村都市連携型の地域社会の拡大、健康な県民の暮らしの実現にも寄与することを基本方針として各種事業に取り組んできました。とくに、県下12か所で開催している有機農業の学校・教室の充実に力をいれてきました。以下に具体的な事業報告を記します。

### 2 特定非営利活動に係る事業

#### (1) 地域づくりの啓発連携事業

##### ① 「地域農政フォーラム」の開催

第39回地域農政フォーラム：「農業指導支援の最前線～みどりの食料システム戦略の推進に向けて」

○実施日 11月15日(金) 午後1時～4時30分

○実施場所 神戸市教育会館 404号室

○講師 「地元企業と連携した持続的な水田農業の展開」  
猪澤敏一氏(株式会社グリーンファーム揖西 代表取締役)  
「農都創造推進におけるオーガニック・ビレッジの取り組み」  
森本秀樹氏(丹波篠山市農都創造部農都創造政策官)  
「兵庫県の農業改良普及事業・環境創造型農業の推進」  
戸田一也氏(兵庫県農林水産部農業改良課長)

○コーディネーター：三浦恒夫氏(本研究所理事、研究主幹・農業政策担当)

##### ② 「ビレッジライフ懇話会」の開催

毎月1回、「ビレッジライフ懇話会」(原則として第3土曜日の午後)を開催した

○実施日 毎月一回、計12回(第260回～第271回)

4月22日「村とまちの関係を深めるために」小泉寛明氏、神戸市

5月27日「有機農業の土と野菜に触れて」中島裕之氏、神戸市

6月24日「神戸市北区でNPO(P&N)のお手伝い」末澤正臣氏、加古川市

7月22日「豊饒の瀬戸内海を！ー海と魚をどう守る」宮川善行氏と仲間たち、神戸市

8月27日「家族で有畜複合経営を営み、人生を楽しむ」上垣康成・美由紀夫妻、養父市

9月24日「有機農業に触れる暮らしの創造」山中貴代美氏、神戸市

10月28日「但馬に移住し、家族で有機農業に取り組む」田村和樹氏、養父市

11月25日「毎月、淡路で有機農業教室を開く」小峰千恵子氏と仲間たち、南あわじ市

12月17日「有機農業と無農薬はちみつに挑戦」横関 進氏、丹波篠山市

1月28日「移住して9年、交流型稲作に取り組む」荒木健太郎氏、たつの市

2月25日「赴任して1年、兵庫県農業の印象」兼松伸之助氏、神戸市

3月25日「加西市に移住して有機稲作に挑む」大崎一貴氏、加西市

○実施場所 兵庫県民会館 901号室・1001号室、神戸市教育会館 201号室等

○司会者 保田茂氏（本研究所、理事長）

### ③地域づくりの企画運営の支援

○実施日 今年度は実施せず

○実施場所

### ④ 大屋分室の活動

・「おおや有機農業の学校」オープンスクールや市民講座の支援

○実施日 今年度は実施せず

○実施場所：

・食育講座

○実施日：今年度は実施せず

○実施場所：

## (2) 有機農業の推進連携事業

### ①「おおや有機農業の学校」の支援・連携

毎月、養父市大屋町で開催される「おおや有機農業の学校」の講義・実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動。理事長（保田）、理事（西村）の二人が講師として参画。12か所の学校・教室の講師はすべて同様

○実施日 4月から翌年3月まで毎月一回、計12回、受講者45名

○実施場所 養父市大屋地域局&近接圃場（実習）

### ②「兵庫楽農生活センター・有機農業塾」の支援・連携

毎月、兵庫楽農生活センターで開催される「有機農業塾」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者50名

○実施場所 兵庫楽農生活センター&付属圃場（実習）

### ③「たじま農協・有機農業教室」の支援・連携

毎月、たじま農協豊岡営農生活センターで開催される「有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者30名

○実施場所 JAたじま・豊岡営農生活センター会議室&近接圃場（実習）

### ④「神河有機農業教室」の支援・連携

毎月、神崎郡神河町で開催される「神河有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動

○実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者45名

○実施場所 神河町文化ホール&神河町杉地区圃場（実習）

- ⑤「兵庫県立農業大学校・有機農業実践研修」の支援・連携  
毎月、加西市にある県立農業大学校で開催される「有機農業実践研修」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
- 実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者25名
  - 実施場所 県立農業大学校講義室&付属圃場（実習）
- ⑥「小代有機農業教室」の支援・連携  
毎月、香美町小代区で開催される「小代有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
- 実施日 4月から12月まで毎月一回、計9回、受講者35名
  - 実施場所 香美町小代地域局&城山地区の圃場（実習）
- ⑦「神付有機農業教室」の支援・連携  
毎月、神戸市北区大沢（おおぞう）町神付で開催される「神付有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
- 実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者50名
  - 実施場所 神戸市北区上大沢ふれあい会館（講義）&神付ふるさと村圃場（実習）
- ⑧「たつの有機農業教室」の支援・連携  
たつの市揖保川町で開催される「たつの有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
- 実施日 4月から翌年2月まで毎月一回、計11回、受講者70名
  - 実施場所 たつの文化会館（講義）&金剛山地区の圃場（実習）
- ⑨「丹波有機農業教室」の支援・連携  
丹波市柏原町で開催される「丹波有機農業教室」の講義、実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
- 実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者45名
  - 実施場所 丹波の森公苑、丹波市立柏原住民センター&近接圃場（実習）
- ⑩「コープこうべ有機農業教室」の支援・連携  
三木市瑞穂地区にあるコープこうべ・エコファームで開催される「コープこうべ有機農業教室」の講義・実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
- 実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者45名
  - 実施場所 コープこうべ・エコファーム学習室&付属圃場（実習）
- ⑪「宍粟有機農業教室」の支援・連携  
宍粟市山崎町で開催される「宍粟有機農業教室」の講義・実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
- 実施日 4月から翌年1月まで毎月一回、計10回、受講者40名
  - 実施場所 元伊水幼稚園園舎&近接圃場（実習）
- ⑫「淡路有機農業教室」の支援・連携  
淡路市一宮町で開催される「淡路有機農業教室」の講義・実習ならびに運営に関して支援し、連携して活動
- 実施日 4月から翌年1月まで毎月1回、計10回、受講者40名
  - 実施場所 一宮・香りの館&近接圃場（実習）
- ⑬「有機農業の寺子屋（保田ゼミ）」の支援・連携

神戸市中央区北野町で開催される「有機農業の寺子屋（保田ゼミ）」（全12回）の講義、運営に関して支援し、連携して活動

○実施日（夜間）4月から翌年3月まで毎月一回、計12回、受講者20名（一部ズーム）

○実施場所 ファームスタンド（神戸市中央区北野町山本通1-7-15）

⑭「神戸市しあわせの村」有機圃場の支援・連携

障害者の仕事作りのための有機野菜栽培の支援のため、神戸シルバー大学院生有志のサポーターとともに、毎月1回、有機圃場において野菜栽培を指導、支援

○実施日 4月から翌年3月まで、毎月1回、計12回、サポーター参加者平均毎月15名、障害者参加者平均毎月15名程度

○実施場所 神戸市しあわせの村・有機圃場（略称・しあわせ農場）

⑮地域有機農業講座の支援・連携

県下各地ならびに県外で随時開催される有機農業に関わる講座を支援し、連携して活動

○実施日 6月26日：西脇有機農業勉強会（小野圭耶氏グループ主催）

○実施場所 比延公民館（座学のみ。実習は雨のため中止）

⑯有機農業指導者の養成

有機農業のさらなる普及を図るため、指導者の養成に取り組む

○実施日 兵庫県下各地の有機農業の学校・教室、有機農業講座の開催日

○実施場所 県内各地の有機農業の学校・教室、講座開催場所

⑰有機農業（HYS低温発酵有機資材活用）指導員の認定

県下各地に有機農業の確実な普及を図るため、2018年度から有機農業指導員を認定することにし、研究所内に認定委員会を設置するとともに、今年度は第7回認定式を開催した。

第7回有機農業指導員認定式の開催

○開催日 2月6日（木）午後1時30分～4時

○開催場所 神戸市教育会館601号室

認定委員会

委員長：三浦恒夫氏（当研究所理事、研究主幹・農業政策担当）

委員：西村いつき氏（当研究所理事、研究主幹・農業技術担当）

委員：小寺 収氏（当研究所社員、研究主幹・協同活動担当）

認定指導員

認定番号097番から121番まで、今期は計25名を認定。氏名はホームページにて公開

⑱農地の使用貸借・利用

丹波有機農業教室を主催するに当たり、農地法第3条に基づく農地の使用貸借権（契約5年間、地主：柏原町・谷口弘明氏）の設定について、2019年3月25日、丹波市農業委員会より認可され、丹波有機農業教室実習畑として、「丹波天地有機の農業を楽しむ会」（代表・植木淳子氏）に協力して頂き利用した。2024年1月、地主（谷口弘明氏から下山一彦氏に変更）の都合により契約解除することとなり、新たに春日町の瀧本一成氏の土地を5年契約でお借りすることにした。2024年1月31日利用権設定。

(3) 食育推進事業

①「第11回兵庫県学校食育研究会」の開催

小中学校における食育のあり方について、市民とともに考え研究するため、第11回兵庫県

学校食育研究会を開催。研究報告、討論ならびに交流の場を提供し、兵庫県内の小中学校教育における食育の推進・向上に協力。

○実施日 3月26日（火）午前10時～午後4時30分

○実施場所 県民会館 10階 福の間

○報告者 「10年後の兵庫の農業と食料はどうなるか」

保田 茂（神戸大学名誉教授）

「未来へつなごう！食べることは生きること－御国野小学校の食育の取組」

押部可奈子氏（姫路市立御国野小学校教諭）

大西由美子氏（同上、栄養教諭）

「赤穂市の食育の取組と栄養教諭の役割」

青木有葵氏（赤穂市立坂越小学校栄養教諭）

「学校給食における地産地消（事例報告）」

谷 活恵氏（兵庫県農林水産部流通戦略課）

「新しい学びと学校における食育実践」

清久利和氏（たつの市教育委員会管理部参事）

○司会者 田路永子氏（加東市立福田小学校栄養教諭）

木岐日早子氏（加古川市立氷丘中学校栄養教諭）

吉良亜沙子氏（丹波篠山市立味間小学校教諭）

## ② かまど炊飯体験学習の支援・連携

兵庫県農林水産部流通戦略課、学校給食食育支援センターならびに兵庫県米穀事業協同組合が共催、神戸新聞事業社が実施するかまど炊飯体験事業の企画・運営を支援し、連携して活動

○実施日と実施場所

5月29日（月）なのはな子ども園（洲本市）

6月27日（火）播磨西子ども園（播磨町）

6月30日（金）鳥羽小学校（明石市）

9月26日（火）五位の池小学校（神戸市）

9月28日（木）安乎保育園（洲本市）

9月29日（金）ほうこく保育園（姫路市）

10月24日（火）潮小学校（尼崎市）

10月30日（月）大庭認定こども園（新温泉町）

11月20日（月）ミライズにじ（丹波市）

11月27日（月）阿弥陀子ども園（高砂市）

11月28日（火）池尻小学校（伊丹市）

12月18日（月）有岡小学校（伊丹市）

1月29日（月）あかり保育園（加古川市）

1月30日（火）八木保育所（南あわじ市）

1月31日（水）旭陽幼稚園（姫路市）

2月1日（木）ランバス記念幼稚園（神戸市）

2月8日（木）米田子ども園（高砂市）

2月15日（木）緑保育園（芦屋市）

2月20日（火）白百合学院幼稚園（尼崎市）

⑤ 県下自治体による食育関連事業に対する支援

○実施日 今期は実施せず

○実施場所

⑥ ひょうご食農塾の開催

高齢者を対象に、食と農に関する学習会を毎月1回開催し、食の大切さを自覚するとともに、高齢者の健康な暮らしが可能となるよう支援。8月は夏休み。

○実施日 毎月1回・第2水曜日（原則、8月は休み）、計11回、平均30名

○実施場所 神戸クリスタルビル・セミナー室、県民会館等

(4) 国際交流に関する事業

有機農業の技術、流通に関する国際交流の実施

○実施日 今期は実施せず

○実施場所

(5) 食と農に関する調査・研究事業

兵庫県ならびに各自治体等の要請により、食と農に関する調査・研究を行う

○実施日 今期は実施せず

○実施場所

### 3 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

- ・通常総会 5月30日（火）
- ・理事会 5月30日（火）
- ・分室会議 8月5日（土）、2月3日（土）

(2) 事務局体制

- ・総括・企画担当 保田 茂（理事長）
- ・広報（ホームページ）・企画担当 山口陽子（副理事長）
- ・庶務・会計担当 飛田みえ子（社員）
- ・大屋分室担当（分室長） 井原弘志（社員）
- 監査担当 大西信行（監事）

(3) 研究組織

- 理事長（総括） 保田 茂
- 副理事長（食育担当） 山口陽子
- 研究主幹（農業政策担当） 三浦恒夫（理事）
- 同 上（農業技術担当） 西村いつき（理事）
- 同 上（協同活動担当） 小寺 収（社員）
- 同 上（地域農村担当） 和田祐之（理事）

同 上	(国際交流担当)	飛田雄一 (理事)
同 上	(農業・農村史担当)	池本廣希 (社員)

(4) 有機農業指導員認定委員会

委員長	(研究主幹)	三浦恒夫 (理事)
委 員	(研究主幹)	西村いつき (理事)
委 員	(研究主幹)	小寺 収 (社員)